

運行管理者向け点呼グッズのネットショップ 東海電子公式 EC サイト “運輸安全 SHOP”
コロナ禍における出荷ランキング 一位は？

IT 点呼システム及び飲酒運転防止のためのアルコール検知器を開発・販売する東海電子株式会社(本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也)は、この度、運行管理者向けに点呼に必要なグッズをネット販売する「運輸安全 SHOP」の販売実績ランキングをお知らせ致します。

1. 運行管理者向け購買サイト（点呼関連） “運輸安全 SHOP”



- ショップ名：運輸安全 SHOP
- 運営者：東海電子株式会社
- 開始日：2020年8月
- 集計期間：2020年8月～2021年5月
- 会員数：約3,700社

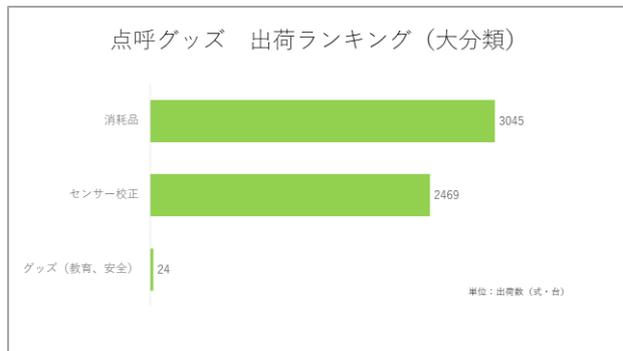
<https://shop.tokai-denshi.co.jp/>

2020年8月より、運行管理者、点呼者向けの購買サイトとして、オープンしました。消耗品の繰り返し購入や、教育グッズ、安全製品等、「運輸の安全のために」をコンセプトにした、バス、タクシー、トラック等、運輸安全企業向けに特化したネットショップです。



本サイトは100% BtoB向けサイトであり、会員企業はすべて、バス、タクシー、トラック、鉄道等、運輸事業者で、約3700社に登録頂いております。

2. ランキング”（点呼グッズ）

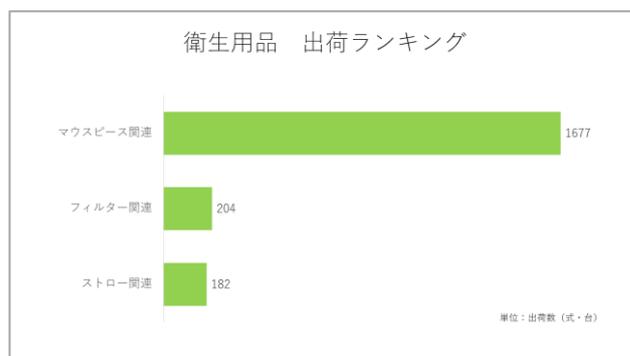
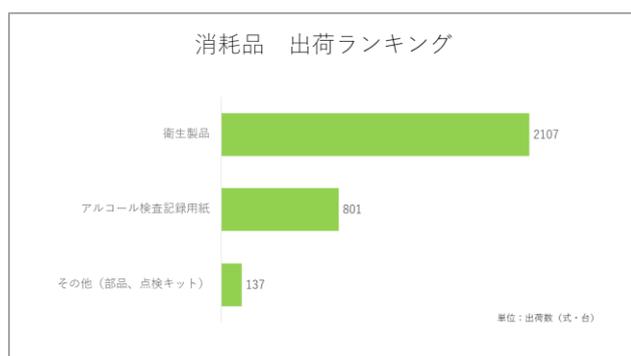


消耗品とは、呼気を吹き込むマウスピースやストロー、アルコール検査の結果を記録する感熱紙等です。

アルコールセンサー校正とは、年に1回、アルコール検知器の精度を保つために行うものです。センサー部分を交換するため購入していただいています。

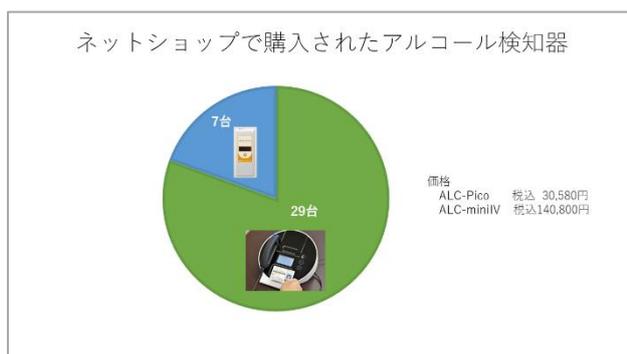
3. ランキング (消耗品等)

消耗品は、検査時に使用する吹き込み治具、結果記録用紙、測定器本体の部品 (ケーブル等)、大きく3つに分けられます。コロナ禍故でしょうか、最も多くネット購入されているのは衛生用品です。



コロナ禍において、繰り返し使う専用マウスピースから使い捨てストローに移行するかと思いきや、結果的には、ネット購入ではマウスピースの出荷数の方が多い結果となっています。

4. アルコール検知器のネット購入



現在、当社のネットショップで販売しているアルコール検知器は2品目です。

意外にも、簡易型のアルコール検知器よりも、10万円以上する設置型のアルコール検知器ALC-MiniIVの方が多く出荷されています。

個人だけではなく、企業の購買活動においても、徐々にネット購入が増えてゆくことが予想されます。本ECサイトでは、引き続き、「点呼グッズ」の品揃えを充実してゆきます。

<グラフの拡大版はこちらをご利用ください>

https://www.tokai-denshi.co.jp/app/usr/downloads/file/1145_20210609084250_download_file.pdf

本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリピック第3ビル 203

E-mail: info@tokai-denshi.co.jp

<http://www.tokai-denshi.co.jp>